

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/作業療法学科/旧カリキュラム】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
作業療法学特論		必修	2	4	通年 (集中)
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
小沢 健一 他	C305	k-ozawa	水曜日 9:00~10:40		
授業の目的・概要	4 年生後期までに授業、臨床実習で学習した内容の要点を整理し、作業療法学というマクロ的視点で体系化すると同時に各分野のミクロ的知識を確認する。作業療法学の一通りの学習、実習が終了している学生が対象であるので、実務経験が 5 年以上ある教員による実践的講義を行う。毎回講義内容に即した課題を与えるので、実行すること。小テスト、定期試験では課題の内容を出題する。学生の理解度を確認するため、必要に応じて小テスト、中間テストを行う。この講義は、同時双方向型授業等の遠隔授業で行っていく。				
学習上の助言	集中講義であるので、日程は未定。掲示等に注意すること。				
教科書	これまでに使用した教科書 これまで必要に応じて配布した資料等				
参考書	指定しない				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	作業療法学の基本的知識を総合的に理解する。			OT(1)、(2)、(3)	
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	生理学・病理学のみとめ [担当: 稲場]	同時双方向型 授業	生理学・病理学の与えられた課題を行う。	4	
2	解剖学のみとめ [担当: 志茂]	同時双方向型 授業	解剖学の与えられた課題を行う。	4	
3	運動学のみとめ [担当: 海保]	同時双方向型 授業	運動学の与えられた課題を行う。	4	
4	内科学のみとめ [担当: 山鹿]	同時双方向型 授業	内科学の与えられた課題を行う。	4	
5	神経内科学のみとめ [担当: 小沢]	同時双方向型 授業	神経内科学の与えられた課題を行う。	4	
6	精神医学のみとめ [担当: 中西]	同時双方向型 授業	精神医学の与えられた課題を行う。	4	
7	整形外科学のみとめ [担当: 山本]	同時双方向型 授業	整形外科学の与えられた課題を行う。	4	
8	老年期障害系作業療法学のみとめ [担当: 中西]	同時双方向型 授業	老年期障害系作業療法学の与えられた課題を行う。	4	
9	発達障害系作業療法学のみとめ [担当: 山鹿]	同時双方向型 授業	発達障害系作業療法学の与えられた課題を行う。	4	
10	神経・高次脳機能系作業療法学のみとめ [担当: 小沢]	同時双方向型 授業	神経・高次脳機能系作業療法学の与えられた課題を行う。	4	
11	地域作業療法学のみとめ [担当: 浅野]	同時双方向型 授業	地域作業療法学の与えられた課題を行う。	4	
12	身体障害系作業療法学のみとめ [担当: 海保]	同時双方向型 授業	身体障害系作業療法学の与えられた課題を行う。	4	
13	身体障害系作業療法学・義肢装具学のみとめ [担当: 浅野]	同時双方向型 授業	身体障害系作業療法学・義肢装具学の与えられた課題を行う。	4	
14	精神障害系作業療法学のみとめ [担当: 池谷]	同時双方向型 授業	精神障害系作業療法学の与えられた課題を行う。	4	
15	精神障害系作業療法学のみとめ [担当: 池谷]	同時双方向型 授業	精神障害系作業療法学の与えられた課題を行う。	4	
試	筆記試験 評価のポイント参照	/			

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/作業療法学科/旧カリキュラム】

達成度評価								
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
		100	0	0	0	0	100	
総合力指標	知識・技術力	80	0	0	0	0	80	
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20	
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0	
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0	
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0	
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0	
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0	
評価のポイント						フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点						
試験	①	✓	国家試験と類似の形式で試験を行う。出題内容は過去 10 年間に出版された国家試験問題およびその改変問題を主とする。				教科書、配布資料等をもとに解説を行う。	
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
レポート	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
成果発表	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
備 考								
<p>担当教員：◎小沢健一、中西康祐、稲場直子、志茂聡、榎田哲弥、山鹿隆義、浅野克俊、池谷政直、小川麻里子、海保享代、山本泰宏</p> <p>教員の実務経験：各教員は医師、作業療法士としての臨床経験、実験系生理学の教育実践経験をもつ。</p> <p>実践的授業の内容：最新情報とともに、その専門性を生かして学生に教授する。</p> <p>双方向型授業：Microsoft Teams を使用して行います。</p> <p>授業時には課題ダウンロードや動画視聴などがありますので、通信容量制限がある場合には通信量に十分注意してください。</p> <p>今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢により再度シラバスの変更がありうる可能性があります。</p>								